

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 188号【最新開催セミナーご案内！】

□■(株)技術情報センター ————— ■□

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

☆☆☆☆【4月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】☆☆☆☆

□■————— 2025.3.25 Vol.188 ■□

(株)技術情報センターのメルマガをご覧くださいありがとうございます。

寒かった冬も去り、日差しも風も春らしくなってきました。

山野の草木ものびのびと芽吹きをはじめ、耳には鳥たちのさえずりがあふれるよう

に聞こえてきます。

和菓子屋さんの店頭には「草餅」「鶯餅」「桜餅」など、どれもが春ならではの表情

をそなえた素朴な餅菓子たちが並びます。

草餅は早春の野に草のみどりが芽を出した喜びを感じさせ、鶯餅の鶯色は春告鳥（は

るつげとり）の別名がある鶯の「ホーホケキョ」と鳴く声が聞こえてくるようです。

桜の葉にくるまれた薄紅の桜餅は、私たちを花見に誘っているような香りです。

これらの菓子には、名付けそのものに素朴な春がみちみちています。

よりおいしく食べるには、ともにいただくお茶を吟味することでしょう。

蓬の香りや塩漬けにした桜餅の葉の風味、餡の甘さ、これらを引き立てるお茶であれば、

そこそこの煎茶や番茶で十分です。

おらが世やそこらの草も餅になる

小林一茶

街の雨鶯餅がもう出たか

富安風生

とりわくる時の香もこそ桜餅

久保田万太郎

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第188号をお届けいたします。

今回も2025年4月開催19セミナーと新規取り扱い書籍情報2タイトルと

盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただくとありがたく存じます。

□ ■ ————— ■ □  
i n d e x

□ ■ ————— ■ □

◇セミナー情報[2025年4月開催セミナー/19件]

2025年4月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2025-04.html>

◇おすすめセミナーPick Up

4月25日(金)開催

「系統用蓄電事業と蓄電池の運用・技術開発動向」セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/20250418.html>

- ◇主催セミナー アーカイブ一覧  
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>
- ◇新規取り扱い書籍情報（2タイトル）  
<https://www.tic-co.com/books.html>
- ◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング  
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>
- ◇E-mail変更・不要について  
<https://www.tic-co.com/merumaga.html>
- ◇季語に遊ぶ  
<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202501.pdf>

- ■ ————— ■ □  
 セミナー情報  
 [2025年4月開催セミナー/19件]
- ■ ————— ■ □

当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。  
 詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます  
 URLにてご案内致しております。

■4月10日(木)-----

～講師4名（カーボンフロンティア機構、積水化学工業、  
 東京科学大学、神奈川工科大学）ご登壇～  
 ケミカルルーピング技術とCO2分離回収／水素製造／産業への応用展開  
 ★会場★  
 ★ライブ配信★  
 ★I・II・IIIのみアーカイブ★  
<https://www.tic-co.com/seminar/20250417.html>

■4月10日(木)-----

国内外の送電網増強と系統用蓄電池の動向及び  
 HVDC（高圧直流送電）と系統安定化技術

～再エネ統合のためのビジネス・政策、HVDCの最新動向、グリッドの課題と対応技術～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250403.html>

■4月11日(金)-----

－5名【元ペトロナス工科大学、IHI SOLID BIOMASS MALAYSIA、エコグリーンホールディングス、シン・エナジー、農業・食品産業技術総合研究機構】の講師がご登壇－

新たなバイオマス／廃棄物系燃料に関する取組み

～トレファクション（半炭化）技術、パーム由来燃料、ユーカリ、もみ殻、オギススキ～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250412.html>

■4月11日(金)-----

第7次エネルギー基本計画の読み方と  
分散型電力システムの向かうべき方向性

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250402.html>

■4月15日(火)-----

－電気器材を実際に触れて理解を深めるために  
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた－  
現場で役立つ電気の基礎知識

～専門外の方のための～

★会場★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250401.html>

■4月16日(水)-----

– 5名【三菱ケミカル、立命館大学、ソニー知的財産サービス、同志社大学、クレハ環境】の講師がご登壇–

PFASの効率的除去・分離・分解・無害化処理技術

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250413.html>

■4月16日(水)-----

発電用火力設備の配管に関する

法令・規格の要求事項と配管設計の要点

～脱炭素社会に向けた水素・アンモニアなどの様々な火力発電設備の違いを含めて～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250410.html>

■4月17日(木)-----

熱電発電技術／システムの研究開発と応用・適用動向

～講師5名【KELK、ヤンマーホールディングス、

物質・材料研究機構、日本ゼオン、産業技術総合研究所】ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250416.html>

■4月17日(木)-----

【オンラインセミナー】

ゼオライトの特性制御・合成技術と

その応用展開及び実際のポイント

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250407.html>

■4月18日(金)-----

RO膜を使った水処理システムの構築法とファウリング対策  
～用水処理、排水回収・再利用など

「水資源の有効利用」を実現するためのソリューション～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250414.html>

■4月18日(金)-----

EUと日本の新しい2040年排出目標の分析と、  
その中のカーボンプライシングの位置づけ・展望

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250409.html>

■4月22日(火)-----

～耐食性を中心とした～

ステンレス鋼の選び方・使い方とトラブル対策

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250406.html>

■4月22日(火)-----

脱炭素社会の構築に寄与するメタン発酵とアナモックス技術：

メタン発酵の設計・適用留意点、運転管理・制御対策と

バイオガスの利用・消化液処理及び新しい技術の研究

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250408.html>

■4月23日(水)-----

CO2からの合成燃料製造技術開発の動向と展望  
～講師5名(IHI、茨城大学、産業技術総合研究所、  
東洋エンジニアリング、イーセップ)ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250415.html>

■4月23日(水)-----

天然ガス・LNGを巡る最新動向・展望と  
FSRU事業、その課題・今後の展開  
～需給・価格、輸出国・輸入国の動向、技術開発状況、第7次エネ基での位置付け、  
商船三井における具体的な取組み、リスク対応、FSRU業界の最先端～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250404.html>

■4月24日(木)-----

車載用LiBの循環使用の課題と展望  
－福岡県GBNetを通して－

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250419.html>

■4月24日(木)-----

プラントモジュール工法の進め方・留意点と実際

- ★会場★
- ★ライブ配信★
- ★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250405.html>

■4月25日(金)-----

～講師5名（パワーエックス、日本工営エナジーソリューションズ、オリックス、日本ガイシ、産業技術総合研究所）ご登壇～  
系統用蓄電事業と蓄電池の運用・技術開発動向

- ★個別（各テーマ）受講可能★

- ★会場★
- ★ライブ配信★
- ★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250418.html>

■4月25日(金)-----

—機械設計・伝熱設計の専門である講師2名による—  
多管式を中心とした熱交換器の設計法  
～各種プラントの中で使用される熱交換器の設計のポイントについて詳説～

- ★会場★
- ★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20250411.html>

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度  
ご覧頂けましたら幸いです。

■ 受講申し込み受付中セミナー一覧

- 2025年8月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2025-08.html>

- 2025年6月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2025-06.html>

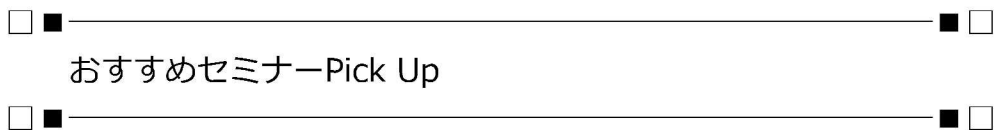
- 2025年4月開催セミナー



<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2025-04.html>

- 2025年4月開催アーカイブセミナー  
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-04archive.html>
- 2025年2月開催アーカイブセミナー  
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-02archive.html>
- 2024年12月開催アーカイブセミナー  
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-12archive.html>
- 2024年10月開催アーカイブセミナー  
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-10archive.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。



今回のPick Upセミナーは

「系統用蓄電事業と蓄電池の運用・技術開発動向」セミナー

です。

本セミナーでは、午前（I・II）に、PowerXにおける系統用蓄電所の開発・導入事例、収益化のための運用方法、日本工営における欧州での系統用蓄電所事業展開の知見、日本での取組み、午後（III・IV・V）には、オリックスの蓄電所事業者としての取組みや課題・展望、NAS電池の特徴を生かした電力貯蔵システムの実例・最新の取組み、レドックスフロー電池の技術開発動向と長期エネルギー貯蔵（LDES）の可能性などについて、斯界の最前線でご活躍中の講師陣に詳説頂きます。

- 講 師 株式会社パワーエックス  
小嶋祐輔 氏

●講 師 日本工営エナジーソリューションズ株式会社  
小川隆行 氏

●講 師 オリックス株式会社  
向山晃治 氏

●講 師 日本ガイシ株式会社  
鬼頭賢信 氏

●講 師 国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
佐藤 縁 氏

●日 時 2025年 4月 25日(金) 10:00~16:50

●会 場 東京・新お茶の水・連合会館(旧 総評会館)・会議室

※本セミナーは、会場での受講またはライブ配信(Zoom)での受講も可能です。

※セミナー資料(テキスト)はセミナー開催日の直前にデータ(pdf)でお送り致します。

※アーカイブ受講可能

(当日受講及びアーカイブ受講の両方をご希望の方はそれぞれ受講料を頂戴致します。)

1. 受講料は同額となります。
2. 開催日より7~10営業日以降に配信の準備が整いましたらご連絡致します。
3. ご都合の良い日をお伺いし、視聴用URLなどをお送り致します。
4. 動画の公開期間は公開日より5日間となります。

●受講料 ◆1日受講 49,940円【1名につき】  
(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,440円)  
(午前と午後で受講者が異なる場合でも可)  
◆午前(プログラムI・II)受講 33,000円【1名につき】  
◆午後(プログラムIII・IV・V)受講 38,500円【1名につ

き】

※上記全て、テキスト代、消費税を含む

●セミナープログラム●

10:00-11:00

## I. 系統用蓄電池の導入・運用事例について

系統用蓄電所は、その立地・機器選定から運用の巧拙が収益性確保のカギとなる。国産の蓄電池メーカーであるPowerXから、系統用蓄電所の開発・導入事例の紹介、および系統用蓄電所の収益化のための運用方法について紹介する。

1. 会社紹介
2. 製品紹介
3. 系統用蓄電所の導入事例
4. 系統用蓄電所の運用方法
5. 質疑応答・名刺交換

(小嶋祐輔 氏)

11:15-12:15

## II. 欧州と日本における系統用蓄電所事業への立上げと今後の展望

先行する英国・ベルギーで当社が系統用蓄電所事業を展開してきた知見、日本国内における当社の取組みを紹介すると共に、蓄電池活用の基本、系統用蓄電所事業を巡る課題、将来展望などを投資、EPC、アグリゲータ、システム開発など幅広い事業ポートフォリオを持つ当社の視点を交えて解説します。

1. 当社の概要とエネルギー事業の紹介
2. 欧州における蓄電ビジネスへの取組み（系統用蓄電所<49.5MW/49.5MWh> ×2 )
3. 日本における蓄電ビジネスへの取組み（系統用蓄電所<25MW/100MWh>、他)
4. アグリゲータの役割と重要性
5. 当社のエネルギー事業の今後の方向性
6. 質疑応答・名刺交換

(小川隆行 氏)

13:20-14:20

## III. 国内蓄電事業の商用・本格商用期における課題と方向性（仮）

国内系統向け「大型蓄電所事業」は、いよいよ本格的な普及期を迎えております。家庭用蓄電事業で10年以上の経験を持つ当社が「なぜ大型蓄電所事業を展開した」のか、

また、蓄電所の本格運用に際して「分かってきた・見えてきたこと」。そして、将来の壮大な「電池サーキュラー社会に向けた課題の見通し」などを、当社の事業内容を踏まえて、蓄電所事業者の視点からご説明させていただきます。

1. 当社・エネルギー事業のご紹介
2. 国内定置用蓄電事業の「ここまで」と「現在」の考察
3. 現在の系統蓄電所事業者が考える事業課題
4. 今後の市場動向の予測と事業者が取り組むべき課題の例示
5. 当社の蓄電関連事業の方向性
6. 質疑応答・名刺交換

(向山晃治 氏)

14:35-15:35

#### IV. NAS電池を用いた電力貯蔵システムの実例と最新の取組み

脱炭素化の促進に伴い、再生可能エネルギーの効果的な活用や大規模な再生可能エネルギーのグリッド接続による電力供給の安定化、そして気候変動による深刻な災害への対応能力の向上など、さまざまな要素から長時間利用可能な蓄電池が不可欠となりつつある。大容量かつ長寿命・高信頼性のNAS電池が貢献できると考えている。本講ではNAS電池の技術紹介に加え、その特徴を生かした実例および最新の取組みについて紹介する。

1. NAS電池の原理と特徴
2. 長期性能と安全性
3. 導入事例
4. 最新の取組み
5. まとめ
6. 質疑応答・名刺交換

(鬼頭賢信 氏)

15:50-16:50

#### V. レドックスフロー電池の技術開発動向と長期エネルギー貯蔵（LDES）への期待

液体（主に水溶液）に電気を貯めることができる安全安心なレドックスフロー電池（RFB）は、研究開発が日米同時期に始まってからちょうど50年になる。本年2月に策定された第7次エネルギー基本計画の中に初めて長期エネルギー貯蔵（LDES）も入り、長期の電力貯蔵にふさわしい技術としても期待される。国内外および我々の最近の取組みと

動向をご紹介します。

1. はじめに
2. 世界的な動き／大規模蓄電池の利用
3. レドックスフロー電池（RFB）の原理、特徴、国内外設置例
4. 新しい取組
5. LDESへの貢献と期待
6. まとめ
7. 質疑応答・名刺交換

－名刺交換など－

セミナー終了後、ご希望の方はお残りいただき、講師とご受講者間での名刺交換ならびに講師へ個別質問をお受けいたします。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<https://www.tic-co.com/seminar/20250418.html>

■ [—————](#) ■

主催セミナー アーカイブ一覧

■ [—————](#) ■

過去に開催致しましたセミナーの当日の様子を録画・編集した動画を配信致しております。  
是非一度ご覧下さいませ。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

■ [—————](#) ■

新規取り扱い書籍（2タイトル）

■ [—————](#) ■

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。  
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にごございますURLにて

ご案内致しております。

----- 《 環境関連 》 -----

膜分離を用いたカーボンニュートラル・化学プロセスの実用化技術

<https://www.tic-co.com/books/25sta150.html>

廃プラスチックのケミカルリサイクル

—技術開発動向と展望—

～解重合・液化・ガス化・各種分解プロセス等の技術と事業化の動向～

<https://www.tic-co.com/books/25stm091.html>

□ ■ ————— ■ □  
セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング  
□ ■ ————— ■ □

2025年1月1日から2月28日までの2ヶ月間のセミナー及び  
書籍のWebページアクセス数ランキングを挙げてみました。

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：： ★ セミナー ランキング ★ : : : : : : : : : :  
：：：：：：：：：：：

第1位 「ペロブスカイト太陽電池の技術開発動向と事業展開」  
(2025年2月19日(水)開催)  
<https://www.tic-co.com/seminar/20250212.html> アクセス数 2488  
件

第2位 「洋上風力発電の事業と技術開発動向など取組み」  
(2025年2月27日(木)開催)  
<https://www.tic-co.com/seminar/20250211.html> アクセス数 1894  
件

第3位 「企業におけるCO2分離回収技術とCCUSへの取組み」  
(2025年2月14日(金)開催)

<https://www.tic-co.com/seminar/20250217.html>

アクセス数 1423

件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202503S.html>

今回は第1位に  
ペロブスカイト太陽電池の技術開発動向と事業展開  
がランクイン。

軽く、薄く、柔軟性もあり、原材料面などにおいてもメリットが多く、日本での期待度  
が大変高い

ペロブスカイト太陽電池に焦点をあて、最新情報を含めた技術開発の現状と展望、日揮に  
おける取組み、今後の展開、日本政府の戦略内容、普及拡大させる仕組みなどについて、  
斯界の最前線でご活躍中の講師陣に詳説頂いた内容が多くの関心を集めたのでしよう。

関連セミナーとして

2025年4月23日(水)に

CO2からの合成燃料製造技術開発の動向と展望

～講師5名(IHI、茨城大学、産業技術総合研究所、東洋エンジニアリング、イーセップ)ご  
登壇～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250415.html>

ならびに、

2025年4月11日(金)に

－5名【元ペトロナス工科大学、IHI SOLID BIOMASS MALAYSIA、

エコグリーンホールディングス、シン・エナジー、

農業・食品産業技術総合研究機構】の講師がご登壇－

新たなバイオマス／廃棄物系燃料に関する取組み

～トレファクション（半炭化）技術、パーム由来燃料、ユーカリ、もみ殻、オギススキ～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250412.html>

ならびに、  
2025年4月22日(火)に  
脱炭素社会の構築に寄与するメタン発酵とアナモックス技術：  
メタン発酵の設計・適用留意点、運転管理・制御対策と  
バイオガスの利用・消化液処理及び新しい技術の研究  
を開催します。  
詳しい内容はこちらをご覧ください。→  
<https://www.tic-co.com/seminar/20250408.html>

ならびに、  
2025年4月25日(金)に  
～講師5名（パワーエックス、日本工営エナジーソリューションズ、  
オリックス、日本ガイシ、産業技術総合研究所）ご登壇～  
系統用蓄電事業と蓄電池の運用・技術開発動向  
を開催します。  
詳しい内容はこちらをご覧ください。→  
<https://www.tic-co.com/seminar/20250418.html>

ならびに、  
2025年4月10日(水)に  
～講師4名（カーボンフロンティア機構、積水化学工業、  
東京科学大学、神奈川工科大学）ご登壇～  
ケミカルルーピング技術とCO2分離回収／水素製造／産業への応用展開  
を開催します。  
詳しい内容はこちらをご覧ください。→  
<https://www.tic-co.com/seminar/20250417.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：：：：：：：：： ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆ : : : : : : : : : :  
: : : : :

第1位 『プラント配管工事工数の合理的な見積法』  
<https://www.tic-co.com/books/20190781.html> アクセス数 313  
件



第2位 『プラント概算見積の基礎と実際』  
<https://www.tic-co.com/books/20160682.html> アクセス数 290  
件

第3位 『コスト見積の実際』  
<https://www.tic-co.com/books/20110481.html> アクセス数  
249件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓  
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202503B.html>

今回も前回に続き「プラント配管工事工数の合理的な見積法」～配管溶接継手当たり工数  
法～  
が書籍・調査資料アクセスランキングトップに。

プラント建設プロジェクトにおいては、その建設費を適正に見積ることはなかなか難し  
い。

その中でも工事額も大きく注目される配管工事費の見積は特に難しい。

その見積の精度を高めるためには工事工数をいかに算出するかが鍵となります。

著者は初心者にも分かりやすくかつ合理的な内容をもつ国内工事向け「配管溶接継手当  
り工数」を考察し一つの指針を作成しました。

工事工数表は入札などの見積だけのものではない。設計段階の比較見積、外注工事費の査  
定、変更・追加見積、

工事工程管理および動員計画など建設プロジェクトを効率的に遂行するために必要なデー  
タであることが、関心を集めてのランクインでしょう。

関連セミナーとして

2025年4月24日(木)に

プラントモジュール工法の進め方・留意点と実際  
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/220250405.html>

ならびに、

2025年4月23日(水)に

天然ガス・LNGを巡る最新動向・展望と

FSRU事業、その課題・今後の展開

～需給・価格、輸出国・輸入国の動向、技術開発状況、第7次エネ基での位置付け、  
商船三井における具体的な取組み、リスク対応、FSRU業界の最先端～  
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250404.html>

ならびに、

2025年4月25日(金)に

—機械設計・伝熱設計の専門である講師2名による—

多管式を中心とした熱交換器の設計法

～各種プラントの中で使用される熱交換器の設計のポイントについて詳説～  
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250411.html>

ならびに、

2025年4月10日(水)に

～講師4名（カーボンフロンティア機構、積水化学工業、  
東京科学大学、神奈川工科大学）ご登壇～

ケミカルルーピング技術とCO2分離回収／水素製造／産業への応用展開  
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20250417.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

■ \_\_\_\_\_ ■

E-mail変更・不要について

■ \_\_\_\_\_ ■

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に「アドレス変更」と  
ご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう  
お願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に「不要」とご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは [info@tic-co.com](mailto:info@tic-co.com) までお願い致します。

□ ■ ————— ■ □  
季語に遊ぶ

□ ■ ————— ■ □

誰かに話したくなる地球の大自然、絶景と俳句 第2回

前回から、驚きの自然現象、神秘的な風景、雄大な海や山、色鮮やかな大地など毎回3テーマずつ感動を与えてくれる世界の風景とそれに合った俳句をお届けしています。

第2回の今回は、

1. 中国・雲南省南部の

「紅河八二棚田－世界一大きな天空の棚田－」

2. アフリカ、グレート・リフト・ヴァレーにある

「－数百万羽のフラミンゴが生息し、湖をピンク色に染める－ボゴリア湖」

3. －イタリア北部、トスカーナの心なごむ牧歌的な田園風景－「オルチア溪谷」をご紹介します。

関連季語とともに楽しみください。

こちらから↓

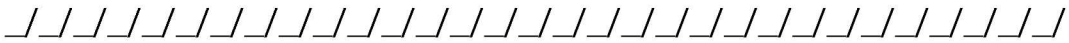
<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202503.pdf>



最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井貴大

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等  
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。



『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[T E L] 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <https://www.tic-co.com/>

[E-mail] [info@tic-co.com](mailto:info@tic-co.com)